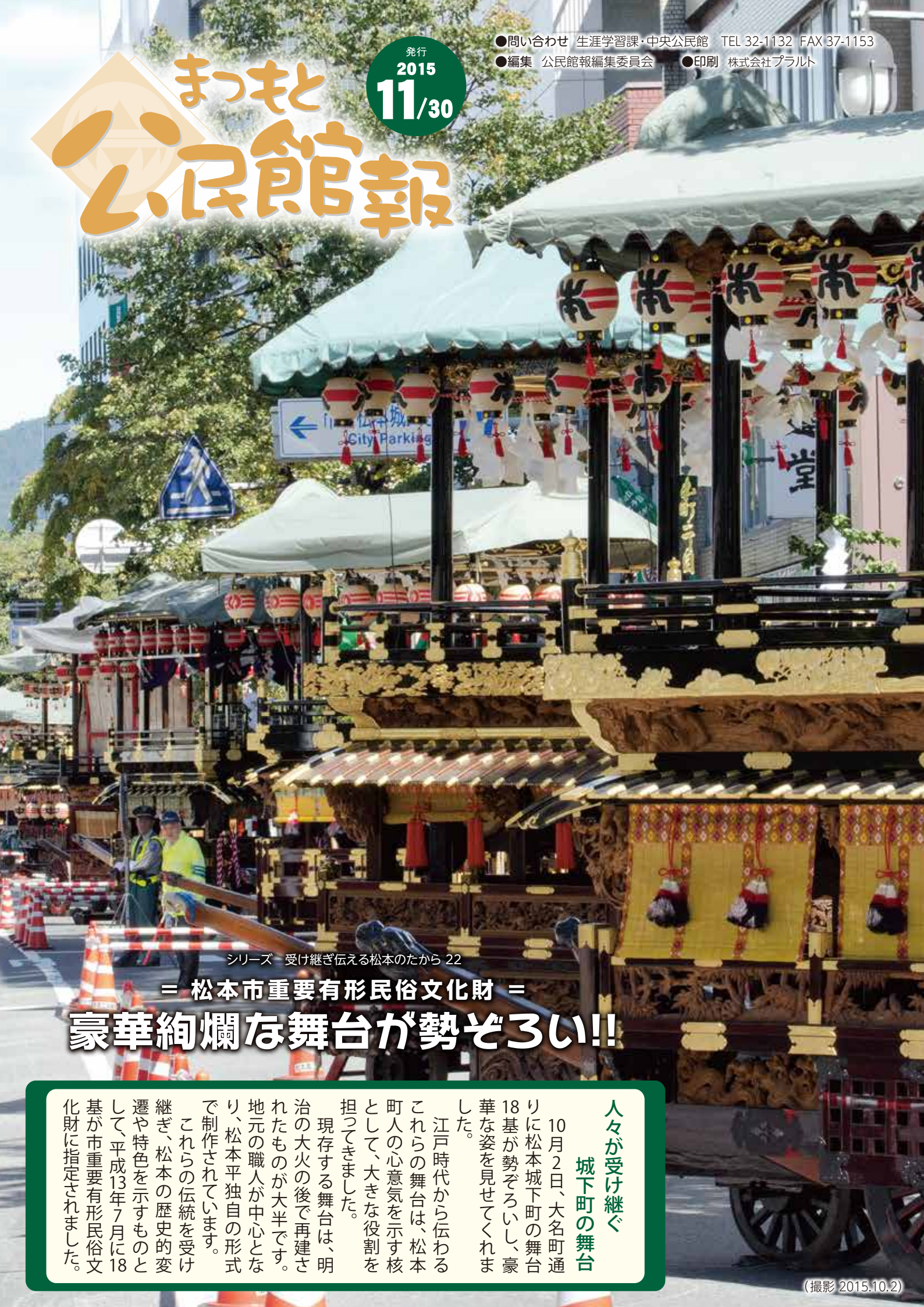


まつもと 公民館報



シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 22

＝ 松本市重要有形民俗文化財 ＝

豪華絢爛な舞台が勢ぞろい!!

人々が受け継ぐ

城下町の舞台

10月2日、大名町通りに松本城下町の舞台18基が勢ぞろいし、豪華な姿を見せてくれました。

江戸時代から伝わるこれらの舞台は、松本町人の心意気を示す核として、大きな役割を担ってきました。

現存する舞台は、明治の大火の後で再建されたものが大半です。地元の職人が中心となり、松本平独自の形式で制作されています。

これらの伝統を受け継ぎ、松本の歴史的变化や特色を示すものとして、平成13年7月に18基が市重要有形民俗文化財に指定されました。

松本市民体育大会

10月11日(日)に、第58回松本市民体育大会が開催されました。今大会の参加人数は7500人で年々増加傾向とのこと。松本市民の「一大イベント」として定着してきています。

市民体育大会の変遷

第1回大会は「市民祭」の名称で、当時の降旗徳弥市長が提唱する「松本第一主義」を掲げ、昭和33年9月に開催されました。

聖火リレーや深志公園(現まつもと市民芸術館)から県営総合運動場(現キッセイ文化ホール)までの市中行進も行われていました。

松本第一主義

自主独立の精神に立ち、自ら主体的に発想し創意を集め、生活・文化・体育・福祉などの面で高度な「品格ある都市」の建設。そのためには、市民の固い団結と市民の健康の向上が第一である。

東京オリンピックの翌年第8回大会(昭和40年)からは、市民祭から分離し、10月10日を「松本市民体育大会秋季大会スポーツの日」として開催されました。



約2,000人の市民が参加した市民体育大会開会式

第11回大会(昭和43年)からは「聖火」が「栄光の火」と改められ、リレーする人も前年度の各種体育大会において優秀な成績を収めた団体・個人に改められました。

現在は、「栄光の火」リレーもなく簡潔になっています。

第58回大会(平成27年) **力が入る地区対抗**
地区対抗の競技種目は、卓球、軟式野球、ゲートボール(男子・女子)、ソフトバレー



前年度総合優勝の芳川地区代表者による選手宣誓

ボール(39歳以下・40歳以上)、マレットゴルフ(男子・女子)の5種目です。

- 団結点：開会式の参加人数による
 - 参加点：一競技出場ごと10点
 - 競技点：種目ごと順位に配点
- **松本第一 高校吹奏楽部演奏**
ファンファーレや、開会式を盛り上げる演奏は見事でした。それにもまして、開会式前後の時間に、幅広い年代の人に楽しんでもらえる、爽やかで楽しい演奏と歌とダンスを、笑顔で頑張る姿に



会場を盛り上げた松本第一高校吹奏楽部のみなさん

心を打たれました。

●ハプニング

雨が降らない大会として有名でしたが、今年の大会は朝方の雨で、軟式野球とゲートボールが中止になるという珍しい事態になりました。

●住民とスポーツの結びつき

開会式に参加している選手を見ると、ジャンパーや帽子などをそろえ一体感を表している地区もあり、この大会への意気込みを感じました。

その中の一人に、地区スポーツの取り組みについて聞きました。

「この大会に出場するには、地区内の予選で勝たなければならぬので、各種目の選手の発掘も住民の情報で積極的

に行われ、学生時代に実績を積んでいる人、日頃スポーツに携わっている人は、毎年好成績を残しています。

今後は、地区の特色を生かし、得意な種目に力を入れて、スポーツを通して住民との絆と一体感を築いていきたい」と話していました。

●今後の課題と抱負

「競技者の年齢が上がっていくので怪我人が出ることが怖いのですが、松本体育協会としてはスポーツ支援・振興に頑張っていきたい」と、事務局の職員は力強く語ってくれました。

今後ますます盛んになりますよう、みなさんも参加してみませんか。

フリーク

- A** マイナンバー制度がいよいよ始まるね。
- B** 通知カードが、簡易書留で届いたみたいだよ。
- C** マイナンバー制度って、どんな制度なの？
- A** マイナンバーとは国民一人ひとりに配布される12桁の番号のことだよ。医療保険や年金の申請、確定申告などに使うんだ。
- B** 顔写真が入っている個人カードも、初回無料で申請できるんだ。
- C** このカードがあれば、コンビニで住民票の写しや、印鑑登録証明書も取得できるんだよ。
- A** ところが、情報の一元化による個人情報の漏えいや、不正利用が危惧されているんだ。大切な個人情報だけに、心配だよな。

公民館から始まる!

地元劇団の活動

10月30日より「第20回まつもと演劇祭」が開催され、全国公募を含む10団体が出演しました。そこで今回は中央公民館を主な練習場所として活動する地元劇団「幻想劇場」経帷子(きょうかたびら)の皆さん取材しました。



▲今年のまつもと演劇祭の様子

◆劇団の成り立ち

まつもと演劇祭の前身、「松本現代演劇フェスティバル」に強く影響を受け、2000年に旗揚げされ、コンテスト形式で行われた2004年には審査員特別賞を受賞するなど、この演劇祭でも最古参的存在です。

◆構成メンバー

主宰する廣田謙一さん(松本市深志在住)を始め、17歳の高校生から社会人まで多様な15人の団員が活動しています。

その多様さから、練習に全員が揃わないときもありますが、練習メニューの組み換えをしたり、練習場所を松本駅に近い中央公民館にしたりすることで、集まりやすくする工夫をして、乗り切っています。

◆練習と運営

練習回数はイベントが近づけば当然多くなりますが、平

均すると週一回です。

演劇指導などは、外部から指導者を呼ぶということではなく、良いものをお互いに伝えあい、役柄も新たに作り上げるというより、その団員に合った役柄を設定し、磨いていくというスタイルです。

公民館が練習に借用できることは大きな助力となっており、間接的にこの全国トップレベルの地域演劇祭を支えることになっていきます。

◆今後の方向性

自分たちの周りに、そして全国へと、己の表現としての地域演劇を発信し続けたいとのことでした。

今後も、毎年1〜2本の公演と他劇団公演の裏方サポートを

続け、お世話になっている公民館で、朗読劇のワークショップや、公民館文化祭での短編公演を企画したいとのことでした。また、自分の仕事を大事にしつつ、生活の一部となっている演劇活動をライフワークにしたいと語っていました。



▲中央公民館での練習

写真でつづるまつもとの今昔(25)

～伊勢町交差点～



昔

(1996.11.9 写真提供:日本報道写真連盟)

伊勢町の交差点は、江戸時代に野麦街道の起点でもあった。一方通行で車が並ぶと道路いっぱいになった。



今

(2015.11.1 撮影)

中央西土地区画整理事業で、電柱が地中化され、新しい街が誕生した。

おこひる

青果物の輸送を職業としている私は、市場価格をリアルタイムに知ることが出来る▼松本平の今年の春野菜(レタス、白菜、ブロッコリーなど)は、出始めから高値が続く、秋野菜の終盤まで続いている▼こんな年は経験がない。農家のみなさんが出荷する姿を見ていると、価格によって笑顔が多くなり、曲がっていた腰が真っ直ぐに伸びているように思えた▼今年の特には、梅雨時期の雨量が多いが故の日照不足、夏の各地での猛暑日の更新、9月の局地的な豪雨など、異常気象が続く、農家の人たちは大変な苦労をしていた▼一方、スーパーなどの野菜コーナーに並ぶ価格を見て、買い控えた消費者も多かったと思う▼昨今騒がれているTPPの影響が、このようなことにも関係しているのかもしれない▼適正な価格で野菜が手軽に手に入るように、正常な気候になっ

てほしいものだ。



地域探訪 歩こう松本! 特別編

10月には「市民歩こう運動」推進強化月間でした。その一環として、松本駅に35地区のウォーキングマップが展示され、中央図書館では、歩きに関する本やウォーキングマップを展示するコーナーが設けられました。

地区の特色を生かしたウォーキングマップ

公民館報全市版でおなじみの「歩こう松本!ウォーキングマップ」が松本駅東西自由通路で展示されました。通路の床には、自分の歩幅を知るためのラインがあり、身長に對する理想の歩幅(身長×0.45)の目安が、足形で示されています。

平成21年度に、松本市内全地区で一斉に作成されたこのマップには、地区役員やリーダーの方が「地域の人が歩きたいと思える道」や「地域の人に知ってほしい場所」を盛り込んで作ってあります。

街中の地区・農業を営む地区・山沿いの地区それぞれの見どころや特色が随所に見られ「今度歩いてみよう」と興味をそそられました。

市の福祉計画課職員は、「ウォーキングマップには、今年から消費カロリーを表示しまし



▲歩こう松本 ウォーキングマップ展示会

た。福祉ひろばに集まり、みんなで気軽にウォーキングできる環境になることを願っています。マップ制作にかかわった方々の思いを汲みつつ、楽しく歩いて健康になって欲しいです」と話してくれました。

ウォーキングマップは各地区福祉ひろばにおいてあるほか、福祉計画課で全地区分費えます。また、市公式ホームページからもダウンロードできます。



▲歩こう松本 本の展示会

歩こう松本! 本の展示会

中央図書館では、9月26日から10月22日までウォーキングに関する本の展示が行われました。「この展示は、昨年から実施しています。ウォーキング、体力増強・健康維持、医学、スポーツなどのテーマから40冊ほど選定しました。本を読むきっかけや、健康づくりのきっかけになってくれればありがたいです。」と話してくれました。

読書の秋、スポーツの秋。本に親しむとともに、景色を楽しみながらウォーキングをして、健康づくりに励みましょう。

地産地消のかんたんレシピ

カブに負けない『大根の千枚漬け』

手軽にできて京漬物に負けない!!

材料:大根、昆布、ゆず、酢、砂糖、塩

1. 大根は皮をむき、スライサーで薄く切り、塩もみする
2. 砂糖・塩を酢と水で溶き、ゆずの皮と昆布を加える
3. 塩出した大根を2に入れて、味をなじませる



わがまち自慢 第8回

ドイツの児童合唱団と波田少年少女合唱団の交流

10月10日に来日したドレスデンフィルハーモニック児童合唱団のメンバーは、13歳から18歳までの総勢男女44人。松本城見学後、12日まで波田少年少女合唱団の家庭などでホームステイをしました。別にスパゲティやピザを用意するなど、食事には気を使いました。

入れは一番大変だったのはコ波田地区をはじめ松本市内各地で一つ家庭一つあつという間に終わりを告げたのでした。

言葉の壁は大きく、会話にはスマートフォン翻訳アプリが役に立ちました。こうして初めての国際交流は

